

事業所名 ギフテッド湯川 作成日 R6年2月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	-	-		
	②	職員の配置数は適切であるか	100%	-	-	保育士3名、児童指導員2名を配置している。その他従業員1名を配置している。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	-	62.5%	37.5%	玄関や階段等がありバリアフリーになっていない箇所がある。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	-	-	朝礼時に前日の振り返りを行い反省とその日の支援内容を話し合っている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	-	-		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	-	-	ホームページにて公表している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	-	-		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	-	-	社内でも研修を行っており、外部研修も行っている。	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	-	-		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	-	-		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	-	-	スタッフ全員で話し合い活動プログラムを作成している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	62.5%	37.5%	-		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%	-		

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	—	—		
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	-	-	朝礼時に出勤スタッフで行っている。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	62.5%	37.5%	-	時間を取れる際にはその日の支援内容の振り返りや共有を行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	-	-		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	-	-		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100%	-	-		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	—	-	児発管や保育士等それぞれ担当スタッフが出席している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	-	-		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-		現在該当者はいないが、医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医と連携を図る。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	—	-		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-		現在該当の利用児はいないが連絡体制を整える事は可能である
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	—	-		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	-	-	100%		コロナウイルス感染症も五類になる中で今後は様子を見て進めていく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	—	-		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	—	-	送迎時の申し送りや茶話会等の際に確認している。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%	-	-		

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	—	-	契約時に説明を行い何か変更があった際には都度説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	—	-	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	-	-	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	-	-	事実確認をし、謝罪やその後の対応の報告等をし次に同じ事が起こらないようスタッフ全体で周知し努める。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	-	-	毎月ギフト通信やギフト湯川のインスタグラムにて発信、月間のスケジュールのお知らせをしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-	鍵付きの書庫にて保管し持ち出しを禁止している。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	—	-	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	-	—	100%	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	—	-	社内研修にて周知している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	-	-	火事や地震等様々な災害を想定した避難訓練を行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	—	-	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	—	-	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	—	-	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	—	-	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。